



# きりんぐみだより No.12



H30. 3. 26

温かい日差しに包まれ、子どもたちは上着を脱いで元気いっぱい外遊びを楽しんでいます。

3月は、ぞうぐみで過ごしたり、バイキングの準備をしたりして進級への期待を膨らませてきました。憧れのぞう組の部屋で過ごすことを伝えると、「今日ぞうぐみで遊ぶんだって！！」「やったー！」とワクワクした表情を見せてくれます。園生活最後となるぞう組での一年間、更なる成長が楽しみです。



## 楽しかった思い出を子どもたちに聞いてみました！

- ・水が気持ちよかったプールあそび
- ・お花がきれいだった花回廊の遠足
- ・みんなとお散歩した青木谷公園
- ・お部屋で盛り上がったボール投げ大会
- ・色々な形をブロックで作ったこと
- ・紙を折って貼ってつなげて仕上げたオリジナル絵本
- ・バルーンをした運動会
- などなど

遠足や運動会、発表会など大きな行事だけでなく、日々の生活の中の遊びも印象深かったようです。心も体も大きくなったきりん組の子どもたち、ぞう組でも楽しい思い出をたくさん作ってもらえたらと思います。



『もうすぐぞう組さんだね』という話題になると色んな質問が出てきます…。  
 「あと何回寝たらぞう組？」  
 「遠足どこいくだ？」  
 「タクシーに乗れる？」  
 「お別れ遠足どこ？」  
 「僕は〇〇小(学校)？」  
 「ぞう組の先生は誰？」

卒園式練習をするぞう組を見て…。  
 「楽しかった」「ドキドキした」  
 「かっこよかった」  
 「早く小学校行きたい！」  
 「僕たちも頑張る！」

バイキング準備は、僕たちの役目。とても上手になりました。でも、準備が終わった途端「もうお腹空いた～」の合唱！

## ☆ぞう組になってもがんばるぞー☆

英語であそぼうの朝…。  
 「ねえ、ぞうぐみになると英語が難しくなるんだって」  
 「え～、でもがんばる！！」

どんなぞう組になりたいか、がんばりたいことを質問すると…。  
 「勉強の準備ができるようになりたい」  
 「字がきれいに書けるようになりたい」  
 「小さい子に優しくしてあげたい」  
 「もう小学校がいい」

「きりん組さん」よりも「もうすぐぞう組さん」と呼ぶと元気な声が返っていきます。進級に向けて、期待が膨らんでいるようです。でも、不安に思うこともたくさんあると思います。不安な気持ちに寄り添い、自信や期待が膨らむように関わっていきたいと思います。



一年間、本当にありがとうございました。子どもたちは、日々の活動やたくさんの行事を経験し、大きく成長しました。できることが増えて喜ぶ姿、目標に向かってがんばる姿を保護者の皆様と一緒に見守ることができ、とても嬉しく思います。至らない点も多々あったかと思いますが、ご理解とご協力をしていただき感謝しております。本当にありがとうございました。

